

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月21日

名古屋市長 様

提出者

住 所 東京都中央区八重洲2-2-1

氏 名 三井化学株式会社

代表取締役社長執行役員 橋本 修

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号：052-614-2129

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第11項の規定に基づき、令和5年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	三井化学株式会社 名古屋工場
事業場の所在地	名古屋市南区丹後通2-1
事業の種類	16:化学工業 18:プラスチック製造業
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	712 t	全処理委託量	712 t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	710 t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	660 t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	131 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t

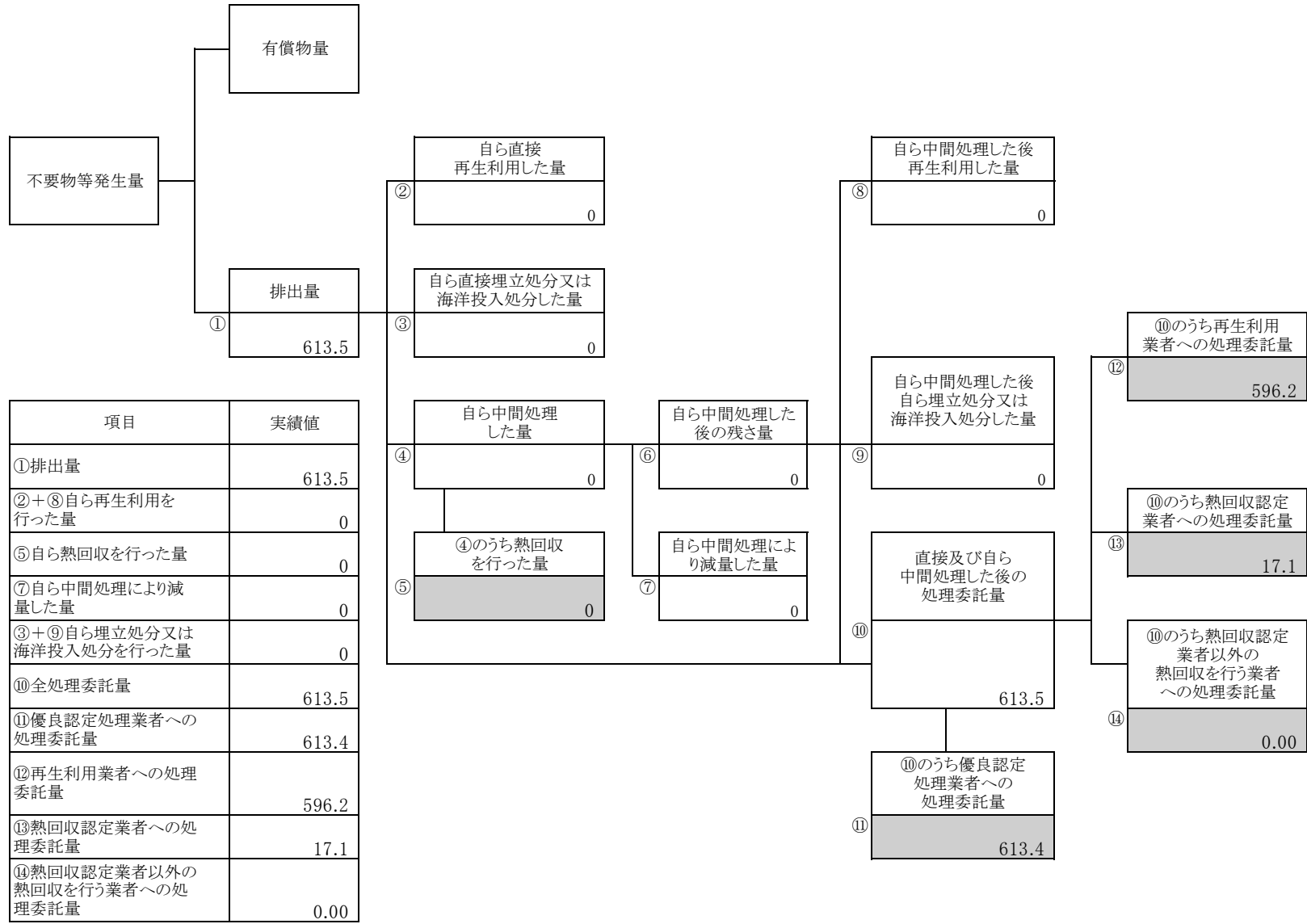
電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	前々年度 704 t
	前年度 616 t
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組)	
2018年度から電子マニフェスト導入に向けてASP業者(JEMS社)と契約し、ルート構築を実施	

※事務処理欄

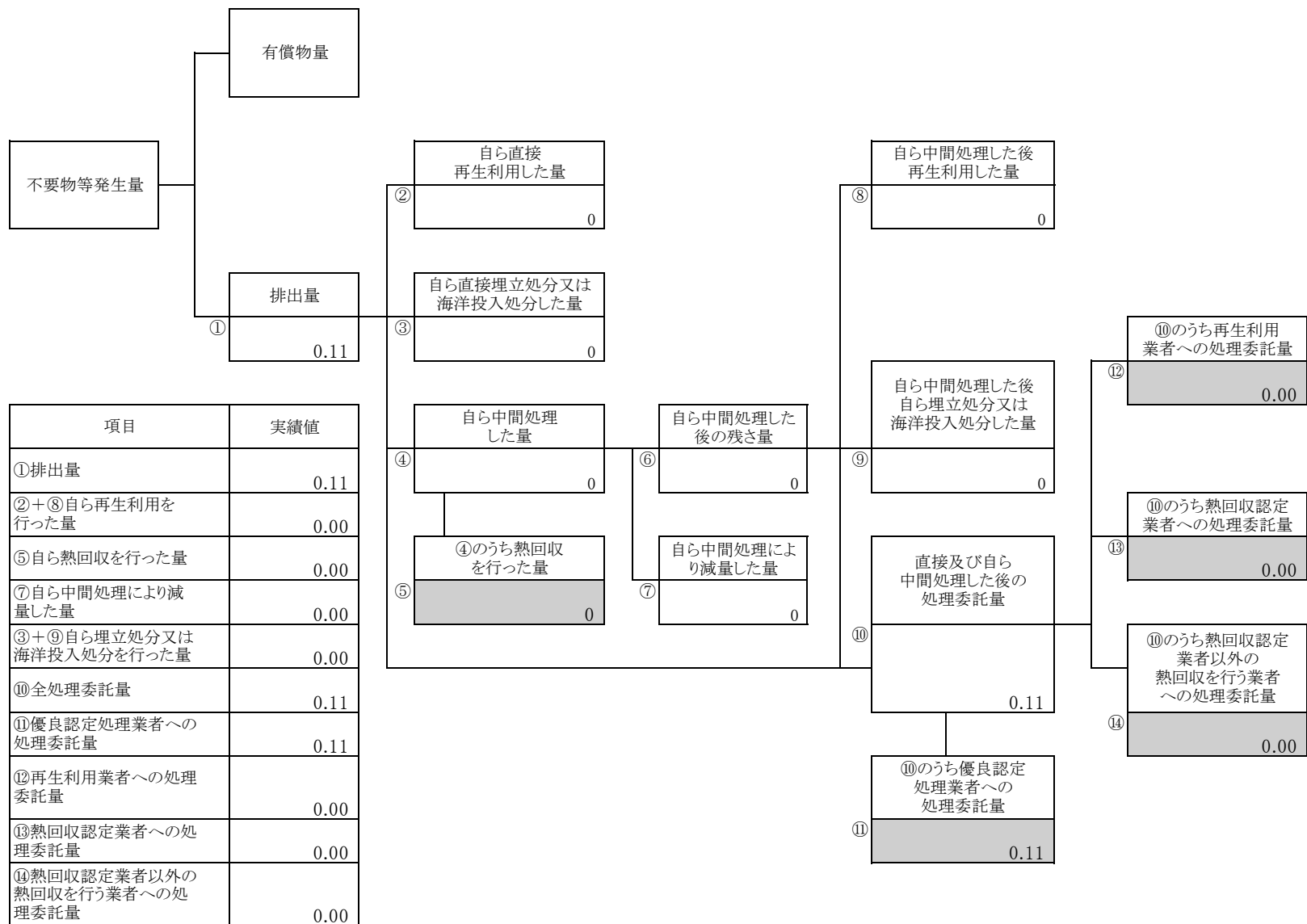
計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類： 引火性廃油)



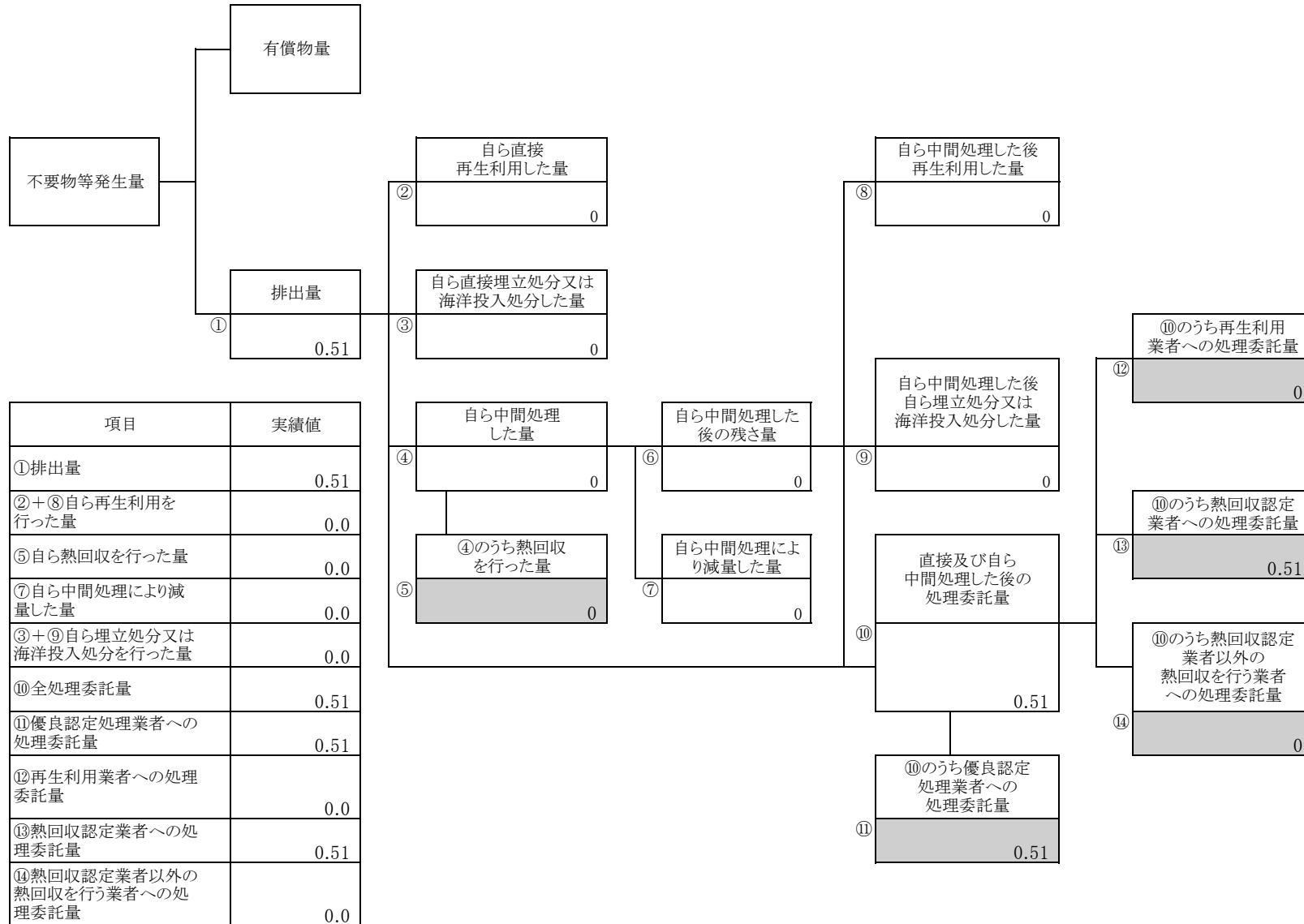
計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類: 特定有害廃酸 :)



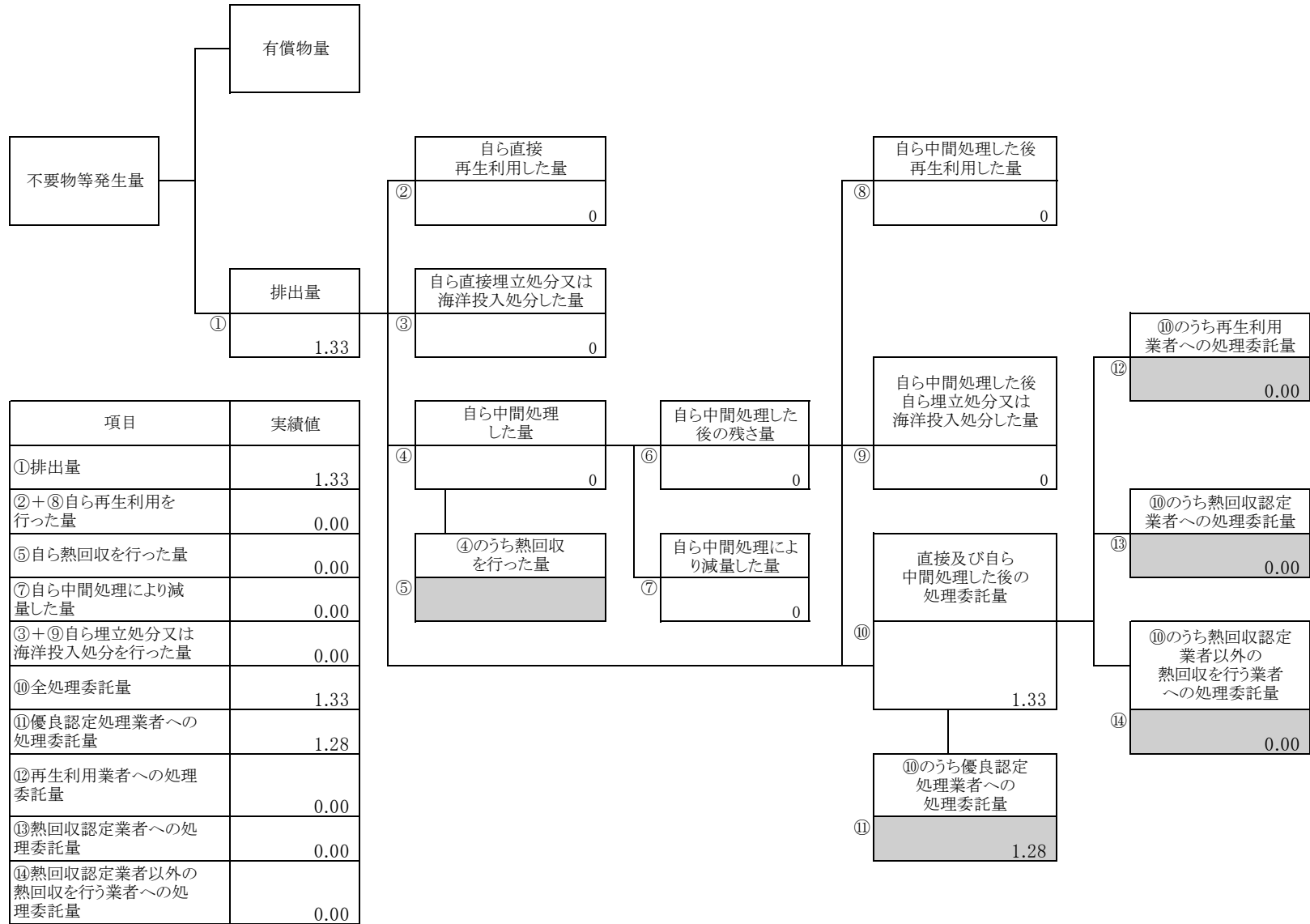
計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類: 特定有害廃油 :)



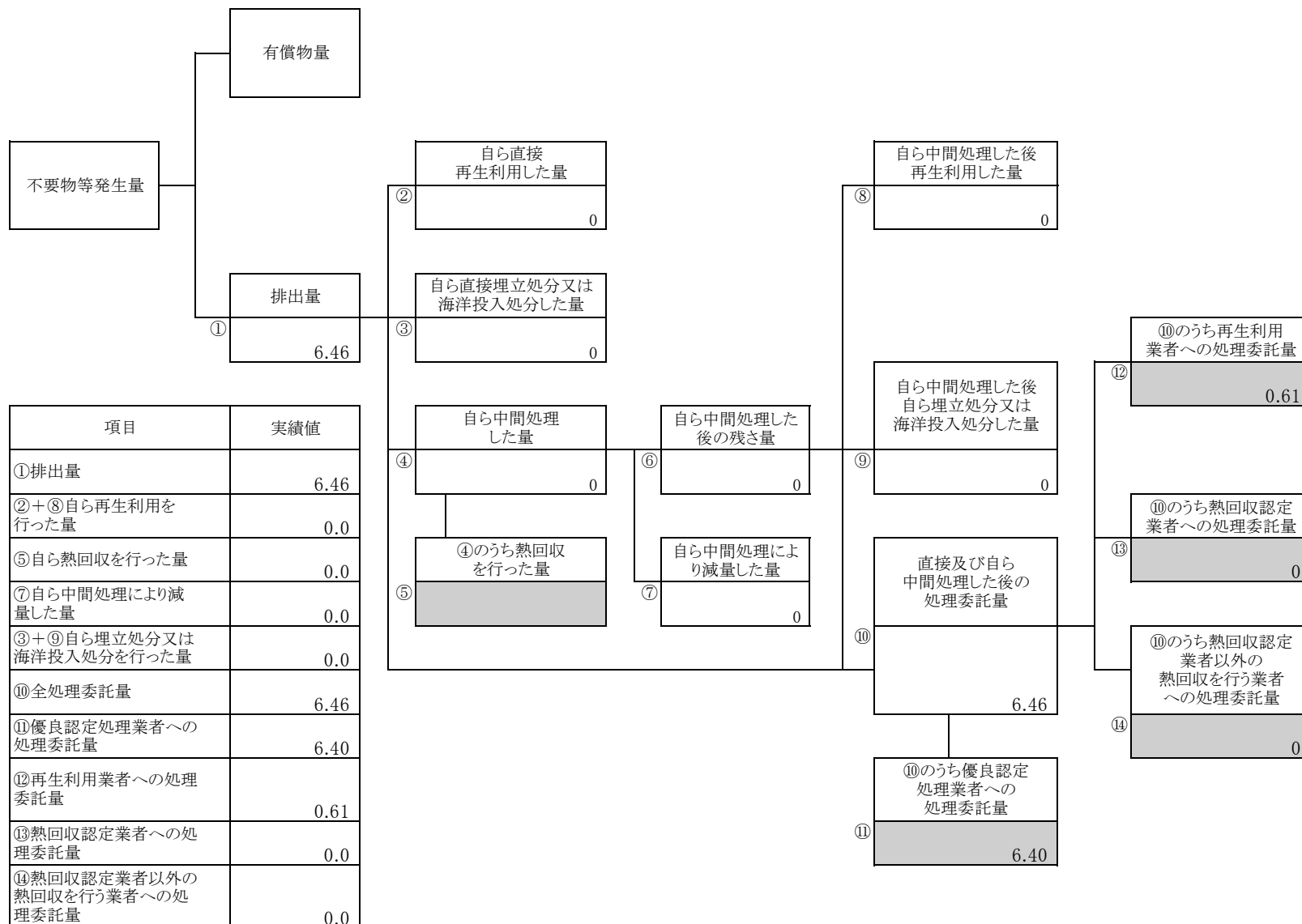
計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類: 特定有害汚泥 :)



計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類: PCB汚染物 :)



計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類： 感染性廃棄物)

有償物量

不要物等発生量

排出量

0.003

自ら直接
再生利用した量

0

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

0

自ら中間処理
した量

0

④のうち熱回収
を行った量

0

自ら中間処理した
後の残さ量

0

自ら中間処理によ
り減量した量

0

自ら中間処理した後
再生利用した量

0

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

0

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

0.003

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

0.003

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

0.000

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

0.000

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

0.000

項目

実績値

①排出量

0.003

②+⑧自ら再生利用を
行った量

0.000

⑤自ら熱回収を行った量

0.000

⑦自ら中間処理により減
量した量

0.000

③+⑨自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行った量

0.000

⑩全処理委託量

0.003

⑪優良認定処理業者への
処理委託量

0.003

⑫再生利用業者への処理
委託量

0.000

⑬熱回収認定業者への処
理委託量

0.000

⑭熱回収認定業者以外の
熱回収を行う業者への処
理委託量

0.000

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。